

令和3年4月30日(金)

## AFS 66期 小牧さん、留学レポート

2019年9月から2020年3月までスペインにAFS交換留学生として派遣されていた3年D組小牧理瑛さんの留学レポートがAFS南信州No.24号に掲載されました。コロナ渦の直前に留学、期間の短縮など大変ことがあったと思います。

このような状況下ですが、第69期派遣生募集がされています。

[www.afs.or.jp/goabrad/year-program](http://www.afs.or.jp/goabrad/year-program)

私は2019年9月から2020年3月までスペインへ派遣されました。予定より3,4ヶ月早い帰国となりましたが、スペインでの生活はとても濃いものでした。この留学では、楽しいこと嬉しいこともありましたが、私には辛いことの方が多かったと思います。行く前の私は自分に多少の自信があったのだと思います。すぐにホストファミリーと打ち解けられ、友達も多くできると思っていました。しかしそんな甘いものではなく、思っていたよりもコミュニケーションをとるのが難しく幾度となくファミリーとぶつかり合い、何度も涙を流しました。その度に自分の甘さや自惚れを痛感し、とても情けなくなっていました。

LPさんに相談したり、他のボランティアさんと話し合ったりし、最終的にはホストチェンジをすることになりました。「ホストファミリーになりたい」と言ってくれた友達がいる、その頃は自分に自信が殆ど無く、学校では自分だけが友達だと思っているのではないかと思っていたのでとても嬉しく、私の努力を見てくれていた人がいたのだと感じました。これらの辛い経験は今の私を作り、原動力となっています。

66期スペイン派遣 小牧 理瑛

